

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
みんなで音楽	中	音楽 A (音楽)	

<ねらい>

- ☆歌のイメージに合った身体表現を交えながら表現力を豊かにする。
- ☆楽器に親しみ曲に合わせて友達と演奏する楽しさを味わう。
- ☆多様な音楽を聴き、その楽しさや美しさ、感動を通してイメージをふくらませる。

学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物
<p>(1) みんなで楽しもう 身体表現・合奏（音楽作り含む） 『ブラジル』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆軽快な曲を感じて、友達と一緒に表現する楽しさを味わう ・演奏したい小楽器を選び、またはボディパーカッションで、合奏やソロ演奏をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの難しさを感じさせず、曲にのって表現する楽しさを感ぜられるようにする。 ・いろいろな小楽器（カウベル、ウッドブロック、クラベス、木魚、マラカス）など
<p>(2) 歌唱・手話表現（音楽作り含む） 『切手のないおくりもの』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・母への気持ちを表す言葉を出し合い、みんなで考えて作詞をする ・心をこめて、歌ったり手話表現をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎を習得したら、その後は自分の表現になるように指導する。
<p>(3) 器楽 鍵盤・合奏 『きらきらぼし』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な音を再現して楽しむ。（救急車やファーストフード店のポテトフライヤーの音など） ・ドを見つけて、親指を置く。（ドード、ド、ドでうまで） ・教師の演奏を見聴きし、イメージをもつ。 ・旋律を弾く 	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵盤は、苦手意識をもたないようにあそびと基礎の確認から入る。 ・学期後半ではいろいろな楽器を入れて合奏する（鍵盤ハーモニカ、木琴、鉄琴、トライアングル）
<p>(4) 鑑賞 『アロハオエ』（ギター・歌）（参加型）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・曲を聴いて曲想や雰囲気を感じとり、波の音メーカーやツリーチャイム、踊りで参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・波の音シェーカー、ツリーチャイム

<内容（工夫点など）>

・音楽を聴いて感じる楽しさや心地良さ、表現する楽しさ、それを人と共有する楽しさを味わえることを大事にしている。技能的なことは、個人差があって苦手意識をもつ生徒も多いので、あそび的な活動から入って、「楽しい」「おもしろい」「してみたい」「できそう」などと感ぜられるようにしたい。基礎的なことを習得した後は自分の表現につながっていき、生涯に渡って音楽を楽しむことができる素地を育めるように指導していきたい。